

KOLA

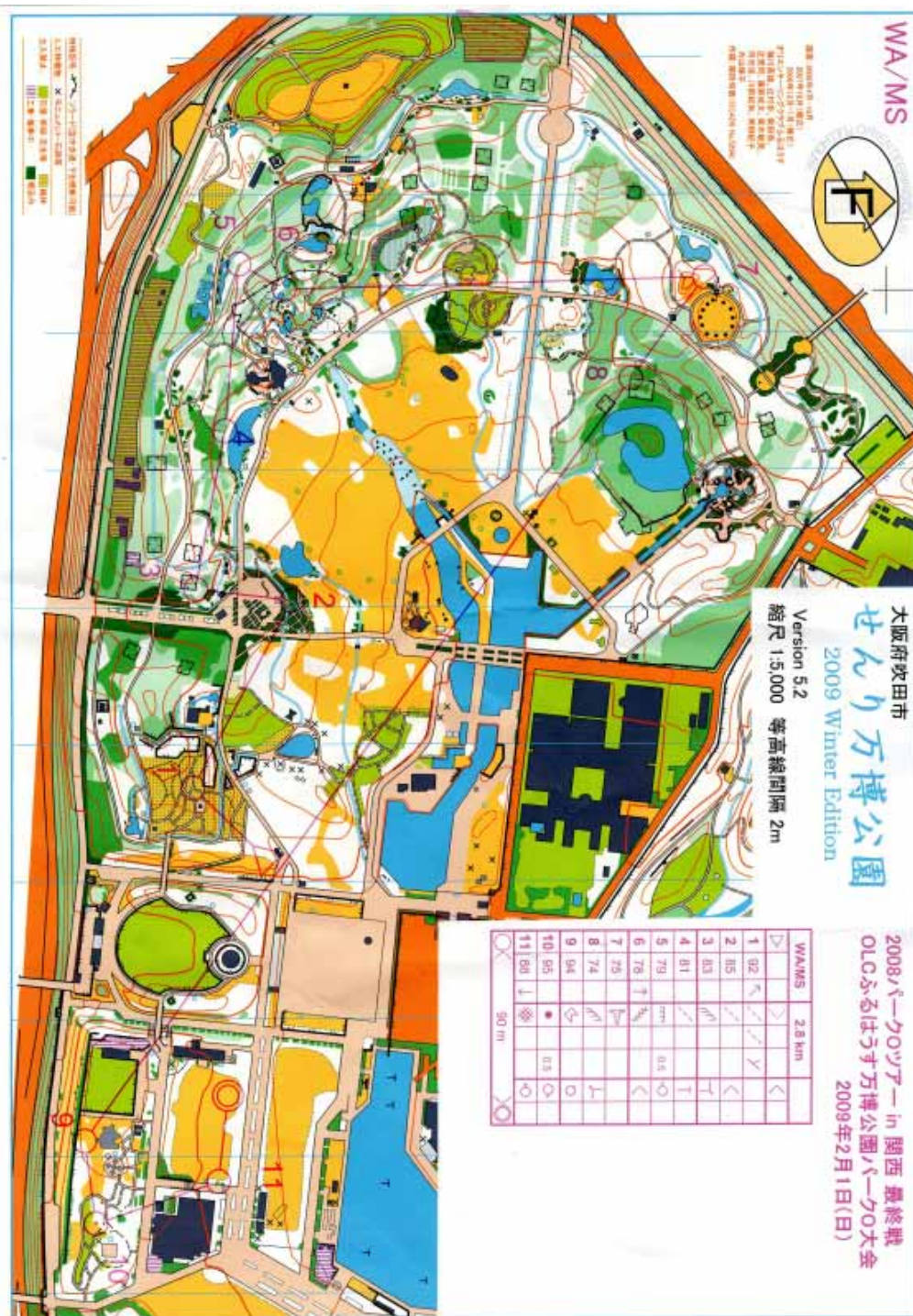
岸和田オリエンテーリング協会

[事務局] 〒596 - 0044

岸和田市西之内町46 - 12

寺田 強 (072-443-4904)

第304号2009年2月8日発行



パークOツアー in 関西

平成21年2月1日 万博記念公園

KOLA
横田実

万博記念公園で行われたパークOツアー in 関西。あの太陽の塔のもとを走り回るコースで、楽しんでできました。

パークO最終戦

「パークOツアー in 関西」とは、関西6府県（大阪・京都・和歌山・兵庫・滋賀・奈良）での6連戦のパークOをポイント制で競うもので、「パークOの普及と一般への認知」「オリエンティアのモチベーション向上の一つ」「各府県協会の連携・交流」の3つを目的に行われています。今回は、2008年度大会の最終戦。年間表彰もありました。



出張販売の太巻き

受付場所は、万博公園ではおなじみの中央休憩所。当日は時折突風の吹く天候でしたが、ここは暖房が完備された休憩所があり快適。しかも山田さんがローソンの太巻きを出張販売してくれて、一足早めに節分気分を味わえました。



パークOとしての楽しみ

安全な公園内のコースをいかに素早くまわるかは、確実な地図読みとしっかりとした走力があってのもの。パークOを勝ち抜くには、その両方がないとダメなのだが、両方ともない僕にとっては、公園を回るのがもう一つの楽しみ。万博公園は、大きな広場もあり、適度な林や藪もあり、短いコースの中で色々楽しめます。

今回は、事前申し込みをしていなかったため、永瀬くんの代走でMSを走らせてもらいましたが、南にふりすぎてしまい、大幅なロス。またのロングレグでも走りきれずに撃沈してしまいました。

GPSでコース確認

会場に戻ると、etrexを使って自分の走ったコースを確認している方を発見（お名前を聞き忘れていました）。見せて頂きましたが、簡単な地図も入っているのど、どこでつぼって回っていたのかわかり、かなり面白かったです。よく地図に走ったコースを書き入れますが、意識してまわったところはかなり正確に記録できて、つぼったところはどこをどう走ったのかわからないところが多いので、こういった機器は重宝しますね。もちろん、競技中に参考にするのは違反行為ですけど。

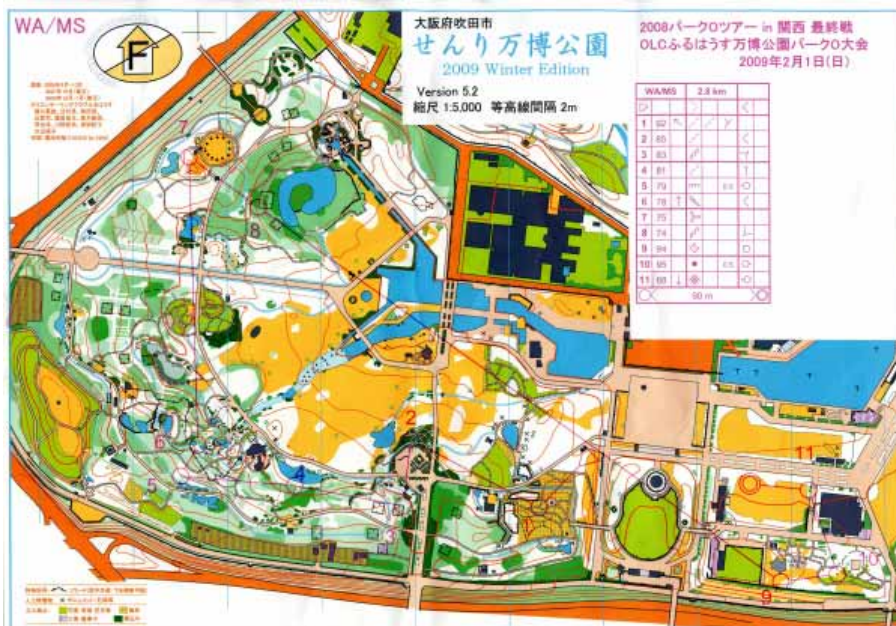


今回は、午後からの時間で目前に迫ったウエスタンカップの練習ということで、リレーの練習会も行われました。

(横田実)

年間優勝に松澤氏

MAの年間ポイント第1位は、圧倒的な勝利で松澤氏に。副賞として、万博記念公園内の物品が手渡されました。



第 67 回 理 事 会 議 事 録

1. 日 時：平成 20 年 12 月 14 日（日） 9:00～18:00
2. 場 所：東京都足立区六町 4-12-11 塚本研修センター会議室
3. 出席者確認：理事総数 15 名、有効出席数 15 名（委任状 3 を含む）
定款第 21 条による理事会開催定足数 10 を満たした。
出席：橋直隆、村越真、船橋昭一、上田泰正、信原靖、藤井範久、小野盛光、
尾上俊雄、櫻内保幹、佐藤信彦、山下友宏、山口敏夫
欠席：長谷川純三、久保喜正、浅川章三
傍聴：宮川達哉
記録：尾上秀雄（事務局長）
4. 議長：長谷川会長欠席のため橋副会長が議長となり開会した。
5. 議事録署名人：船橋昭一、藤井範久両氏の指名提案がありました承された。
6. 報告事項
 - 1). 前回理事会時の調査依頼項目等について
 - (1) 規則についての集約状況
橋副会長より資料として一覧表が提示され、以下の調査結果が報告された。
 - ・ 規程類を議事録、諸規定集、事務局にある規程、HP、理事ヒアリングで調査した。
 - ・ トレイル O 主催公認大会については条文が確かめられなかった。
 - ・ J O L C 時代にあった規程で効力を失ったものがある。
 - (2) 主催大会の収支の実態について
船橋理事より J O A が全容を把握したものの事例として栃木全日本のデータが資料として提示された。主管側が収支計画を立てる上で、役に立つ情報としてまとめる必要性が指摘された。また主催大会の収支報告を理事会において行うことが要請された。
 - (3) ゼロックスとの契約：ソースコードへの対応について
村越専務理事より、守秘義務に関する管理状況のヒアリング結果が報告された。
現状は問題ないが、内規の是非も含めてあるべき管理方法を検討し、3 月理事会に起案することになった。（担当：佐藤理事）
 - (4) 学生のインストラクタ養成・登録促進策に関する学生の定義
村越専務理事より、日本学連の定義に準拠することにする旨報告があった。大学院生を加えるという考え方もあるが、現在は外して考える。来年度から適用する。
 - (5) A D 規則の制定について
藤井理事より「ドーピング防止規程」(案)について説明があった。
J A D A 提示の「ドーピング防止規程」雛形を 95% 踏襲している。
J O C に加盟していないので、オリンピックという文言を I O F 主催大会とした。
本規程では競技者の名称はそのまま残した。国内大会では別途細則を定めて実施する。
日本学連の部分は 3 月までに削るか残すかを定める。
競技者は全体が対象であるが、競技会検査の部分で絞り込む。
P R として J O A ニュースに啓発記事を掲載する。
 - 2) 職員への諸手当について
村越専務理事より、上期進捗状況資料をベースに収支上の問題が無いので上期の職員手当の 10% をベースアップ相当分として支給することにした旨報告があった。
 - 3) 書面理事会（事務局）
尾上事務局長より第 66 回理事会（書面）議案が承認されたことが報告された。
 - 4) アジア選手権準備状況
村越専務理事より、アジア選手権開催に当たり岐阜県と打ち合わせた内容が報告された。
これで愛知県、岐阜県とも了解が得られ、推進体制も内定した。
 - 5) スキー O 世界選手権準備状況
村越専務理事よりスキー O 世界選手権準備状況が報告された。
第 2 回実行委員会が開催され、エントリーも入り始めている。役員の手配もめどがたった。
Q 実行委員会に入っていない理事 単なる観客で良いか？ ルスツ宿泊は可能である。
Q ウェブ、バナーの説明などで不明な部分が多い。一般観客誘致に力をとの指摘があった。

6) 委員長会議報告

村越専務理事より12月13日に開催された委員長会議の報告がされた。

各委員会の進捗、来年度計画、予算などを議論。以下のような内容が指摘された。

- ・JOAの担う任務を踏まえ、委員会の役割分担を明確化し広報していく必要がある。
- ・委員会の予算を抑えている中で活動ができるか、必要なお金をどうやって得るか。

7) その他

使途指定の寄付 / 理事会の了承と執行 / 事業計画外のことの扱い方などを議論した。

7. 審議事項

1) アジア選手権開催の機関決定

アジア選手権を日本で開催することが満場一致で承認された。

2) 定款改定

改定手続中であった定款を、文部科学省の指導に従い一部文言を修正することが満場一致で承認された。

3) リバイバルプランについて

5月の理事会・総会で問題提起された困窮会員の復興支援に対しリバイバルプランを提案して来たが、応募が無かったことなどを踏まえて、一部修正を加えた上で実施していくことが承認された。

< 確認事項 >

- ・退会は定款どおりの事務手続きを行う。

< 修正事項 >

当該県に会員が存在しない場合は指導員（Ins、ディレクタ）、当該ブロック会員が当該ブロック理事への照会を経てその助成申請を行なうことができる。

Q 最初の一步を踏み出すための会費の減免措置に対する検討要請があった。

4) 競技規則の改定

尾上理事より提案資料が説明された。理事、会員への周知期間を取った上で、次回理事会に提案することになった。

- ・文言修正、スプリント追加に伴う変更、種目別の実施基準など。
- ・ガイドライン、実施基準の区別など。
- ・総会時に時間を取って解説を行う。

5) 全日本大会とインカレの共同開催

静岡県が全日本大会を引き受けることを前提に、共同開催の原則が承認された。

静岡県協会の説得は、一週間をめぐりに村越専務理事が行う。

長期的にも全日本大会の枠組みの変更は検討していく。

インカレの日程は11月22～23日で決定しており、合同開催の場合はこの日となる。

細目に関しては、以下が議論された。

- ・長期的か一時的か 長期的に考えるべきだが個々に異なる。
- ・競技面（ロング）で質が確保できるか。（ウイニングタイムの違い）
原則は同一コース、ウイニングタイムの妥協案

8. 討議事項

1) ロゲイニングシリーズ戦

今年度の実績、メディア・スポンサーなどが紹介された。

オリエンティア以外の人を集めるのに成功しているので、入り口にする。

JOA側がリスクはとらない形で来年度も開催する。

Q 質もチェックして欲しい。（ガイドラインの必要性など）

2) 朝霧トレイルランニングレース 9月上旬

協会の主催事業としてどうかという意見もあるが、種々の狙いを持って進める。

共催ではなく、協力・名義後援にとどめては？（名義後援料を取って）

自然保護との関係 あまり大規模にならないほうが良い。

3) 新法人への移行について（船橋）

船橋理事より概要が解説された。今後、公益法人の申請をするメリット/デメリットを

税制面だけでなく、トータルで判断できるようにさらに検討を継続する。

4) その他

・理事改選

来年度は改選時期 ブロック内で候補者を2月半ばまでに推薦する。
その結果を見てから学識経験者を推薦する。
会長候補 案があれば専務理事まで。

・指導員更新

このまま厳密に更新資格を適用するとD2が100人くらいなくなる。
I n sに降格する案もある。(研修実績がない場合は)
主旨を再度説明し、実績を書きやすくする。
実績のない人の登録会員に情報を出してアプローチしてもらう。
それでもなければI n sに降格する。

・全日本持ち回りブロック

開催レベルの見直し。
取り組みやすいレベル v s 競技レベルの維持。
競技規則に照らした時にネックになるのは?
トレインの広さ、コース距離、ロングである必要性。(ミドルでも可?)

5) 長期的プラン

再度、起案レベルになるように作業を入れる
ブロック理事でブロック内の議論を3月までに1回は行うこと。 ブロック理事
登録クラブ 橘副会長
指導場面 マテリアル 村越専務理事
学生・ユースジュニア 上田理事・尾上事務局長

9. 次回予定

平成21年3月15日(日)
必要に応じて14日午後にプレミーティングを行う。

以上

2008年度冬 近畿 OL 連絡会 議事録

2009年1月18日(日) 13:30~16:30 クレオ大阪中央3階研修室(2)

主管:大阪府オリエンテーリング協会

司会:阪本 博(大阪府オリエンテーリング協会)

※青字は閉会後に主管者のほうで追加、対応した事項

出席者(団体名は略称)

平島(滋賀県協会)、木俣(安土 UK)、吉田(京都府協会)、佐藤(京都 OLC)、金谷(朱雀 OK)、西村(関西地図製作所)、宮本(京大 OLC)、阪本(大阪府協会)、前田(KOLA)、愛場(OLC レオ)、野澤(大阪 OLC)、辻村(コンターズ)、川前(OLC ふるはうす)、芝(兵庫県協会)、谷垣(OLP 兵庫)、笹見(関西学連)、尾上(JOA 近畿ブロック)、吉岡(OLC 吉備路)、山口(北信越 OL 連絡協)、小野(JOA 東海ブロック)

(1) クラブ自己紹介

(2) JOA 規則・基準等の改正等の説明(JOA 尾上理事より)

(3) 行事日程調整

結果は別紙「行事予定表」のとおり

(4) 世界選手権スプリント予選会の関西での開催(本年4月12日)について

大阪 OLC が運営可能と表明するも、「運営するのにやぶさかではないが引き受けるかどうかの判断材料の提示が少ない」との意見が滋賀県、京都府などから上がる。

よって、まずは予選会開催打診元の JOA 強化委員会に

- ・経費の分担
- ・運営体制の分担
- ・トレインは地図の良さを重視するのかアクセスの良さを重視するのか

を OL 連絡会主管の大阪府協会から再質問し、JSSOM 準拠地図を持つクラブ(連絡会の場合地図をリストアップ。具体的クラブと地図は該当クラブに確認メールを大阪府協会より送付済みなので議事録では省略)に連絡、それを元に運営可否を判断してもらい、運営可能なクラブとトレインをすべて JOA 強化委員会に提示して、JOA サイドで開催地を選んでもらうことに決定。

運営可能表明締切は2月7日に該当クラブの集まる京都府協会の理事会があるので、翌日の2月8日とすることを JOA 強化委員会に提案する。

→1月20日に強化委員会から回答があり、翌21日に該当クラブに回答を転送した。締切は2月8日で差し支えないとのこと。

(5) パーク O ツアー関西について

JOA 近畿ブロック会議で決定する事項なので、当日午前の近畿ブロック会議で討議をした。その結果がパーク O ツアー事務局の滋賀県協会・平島氏より以下のように報告された。

- ・年間一括申込者については、情報の各大会主催者への連絡が不十分な点があったが、第1回

の開催者が参加費と合わせて受け付けることとし、その結果を事務局（平島氏）に連絡することにした。第1回開催者は要項にその旨、記載する。平島氏は、年間一括申込者の情報を各府県協会事務局に連絡する。

- ・MJ、WJ クラス新設の要望は検討するが、時間的な問題もあり平成21年度にはパーク O ツアーとしては設けない。ただし、各主催者の判断で試行してほしい。
- ・以上を踏まえ、次回近畿ブロック会議で実施要領を見直す。
- ・公認 S 大会にした場合、MA・WA クラスの事前申込者上位（平成20年度の規定では優勝時間の150%以内。次年度は変更の可能性もある）には全日本スプリントの E 権が与えられるので、要項に明記してほしい。

(6) ウェスタンカップ WS・MJ・WJ クラス優勝カップの行方について

MJ・WJ の優勝カップについては前回開催時に持ち回りのカップが授与されているので、次回主催者は前回優勝者にカップの返還を求めてレプリカを授与する。

WS の優勝カップについては、まだ用意されていない。議案に記載したように、どのように準備するか記録がない。

・以前に、「クラス新設時の優勝カップの原資は参加費に上乗せしてはどうか」と提案した記憶がある。（愛場）

とのコメントがあったが決め手にはならない。

なので、どのように準備するかを話し合うことにし、以下の意見が出た。

・今年の主催者にとりあえず費用立て替えで購入してもらい、来年の大会参加費に購入費用を上乗せしてはどうか（金谷）

・前例にのっとり、京都府と滋賀県で購入すればわかりやすい（野澤）

・滋賀としてはオリエンテーリング発展のためにはカップ代金の支出はかまわないが、申し継ぎもないのに支出をするのには抵抗がある（木俣）

・前回主管の安土 UK は活動資金のプールがなく、カップ購入は不可能（木俣）

結局、前回主催の滋賀県協会から、準備する方向で持ち帰って検討するとの申し出があった。

さらに、今後同様の問題が起きたときに備えて

・カップ対象クラスが新設されたときのカップ購入費用は誰が負担するか

・優勝カップ紛失時の処理

・優勝カップ破損時の処理

・エントリーが途切れたクラスの優勝カップの保管方法

・ウェスタンカップ事務局を新設するかどうか（この件は次回要討議）

をウェスタンカップ申し合わせ事項および補足に追加することとする。追加のためのたたき台を阪本が作成し、それを元に次回 OL 連絡会で討議、申し合わせ事項の改訂をおこなう。

→たたき台をこの議事録とともに送付します

(7) 次回近畿 OL 連絡会

主管は関西学連。2009年7月第1週の土曜または日曜を予定。

以上

(2009年1月22日発行)

ウェスタンカップ・リレー大会実施に関する申し合わせ事項 2009年度夏改正のための
たたき台

作成者：阪本 博（大阪府OL協会）
作成日：2009年1月22日

- * **青字**：追加する文言
- * **青ゴシック**：追加文言のうち選択肢のある部分
- * **赤字**：作成者コメント

改正文言については、作成者の意見ではなくありうる選択肢を示したものです。
作成者コメントに作成の意図と若干の作成者意見を述べています。

ウェスタンカップ・リレー大会実施に関する申し合わせ事項 改正案

近畿OL連絡会

1. [目的] 近畿OL連絡会は、日本オリエンテーリング協会（JOA）が定めた競技規則に準拠し、ウェスタンカップ・リレーオリエンテーリング大会の実施に必要な事項を、以下のように申し合わせる。
2. [主催] 大会の主催は **JOA近畿ブロック会議 ウェスタンカップ実行委員会 *******とする。主管は当分の間、近畿地区府県、関西学連の持ち回りとし、近畿OL連絡会で協議する。将来的には、中四国等西日本地区での主催も検討する。
3. [事務局] **主催者は事務局を** _____ **に置く。事務局は** _____ **を行う。**
(この項目の追加が決定された場合、以下の項目の番号はプラス1とする)

固定した事務局を置くなら主催者も固定しているのが普通であると思われるので、上記のような案を作った。
固定の主催者を近畿OL連絡会とする案は、近畿OL連絡会のあり方の根幹まで再考することになると思われるのでここでは出さなかった。2 に「近畿OL連絡会」は入れないほうが無難と思う。
また、もし主催者が固定されるなら、この文書のタイトルも「申し合わせ事項」ではなく「実施基準」あるいは「実施規定」としたほうがいいように思う。
さらに、事務局の設置目的を明記すべきと思う。具体的な設置目的は、事務局を置くべきと考える団体から案を出してほしい。
主催者は現状と変えずに事務局だけ置くべきと考える団体は、整合性の取れる内容を持った文面案を別途考えて提示していただきたい。

3. [競技] ポイントオリエンテーリングで行うこととし、JOAの定めた競技規則に準ずる。

- 4 . [クラス] カップ対象クラスと一般クラスを設ける。
- 4 . 1 カップ対象クラス
- MAクラス：男子クラブ代表（ウェスタンカップ）
 - WAクラス：女子クラブ代表（ウェスタンカップ）
 - MSクラス：男子シニア（35歳以上）クラブ代表（シニアカップ）
 - WSクラス：女子シニア（35歳以上）クラブ代表（シニアカップ）
 - MJクラス：男子ジュニア（19歳以下および学連登録初年度の者）
クラブ代表（ジュニアカップ）
 - WJクラス：女子ジュニア（19歳以下および学連登録初年度の者）
クラブ代表（ジュニアカップ）
 - MVクラス：男子ベテラン（50歳以上）クラブ代表（ベテランカップ）
- 4 . 2 一般クラス
- カップ対象クラスと同一クラスのほか、MB、WB、Mix、Nクラスなどとするが、主催者が定めるものとする。
- 5 . [参加資格] 以下の参加資格を設ける。
- 5 . 1 カップ対象クラブ
- (1) JOA会員、学連等各種団体に加盟する単一のクラブ。
 - (2) 主催者が適格と判断した組織、クラブ。
- 5 . 2 代表チーム
- (1) カップ対象クラブは、大会の6ヶ月前の月末に在籍し、現に当該クラブに籍を置く者で構成するチーム。
 - (2) 代表チームは各クラス1チームとする。ただし、MA、WAクラス以外のクラスはこの限りではない。
 - (3) 代表チームのチーム名はクラブ名（略称可）を含むものとする。
- 5 . 3 一般チーム
- (1) あらかじめ要項により定める参加資格以外は制限を設けない。
- 6 . [選手変更] 選手変更については、事前に書面による届出のあった場合のみ認める。
- 7 . [テレイン] テレインについては新・旧を問わないが、開催日6ヶ月前以降の使用を差し控える。各クラブはこれに協力する。
- 8 . [地 図] 使用する地図は、オリエンテーリング用地図であれば新・旧マップ、縮尺を問わない。主催者の判断に委ねる。
- 9 . [参加費] 主催者がこれを定める。
- 10 . [要 項] 主催者は要項を遅くとも開催日の2ヶ月前には発表する。
なお、6ヶ月前までには、少なくとも開催日を発表する。
- 11 . [表 彰] 主催者は、カップ対象クラスの上位3チームを大会当日に表彰する

一般クラスの表彰については主催者が決める。

12. [成績表] 主催者は成績表を大会終了後、速やかに発行する。

13. [改 廃] この申し合わせ事項の変更、改廃は近畿OL連絡会にて協議、決する。

14. [発 効] この申し合わせ事項は平成6年7月10日から適用する。

平成6年7月10日制定
平成8年1月15日改正
平成11年1月24日改正
平成15年7月6日改正
平成16年1月18日改正
平成21年 月 日改正

申し合わせ事項の補足

1. JOA競技規則に準拠する。
2. 申し合わせ事項については過去の大会の実績を尊重した。申し合わせにない事項はその精神に従って弾力的に運用する。
3. 大会は毎年開催し、その時期は年度後半(10月~翌年3月)とするが、テレイン等の事情で当該年度内に実施できない場合は、翌年5月までに開催する。
4. 1チーム3名のリレーを基本とする。
5. ウェスタンカップといえども、カップ対象クラブの所在地は西日本に限らない。
6. 一般クラスにはカップ対象クラスと同一のクラスを設ける(カップ対象クラスのための特別のコースは設定しない)。
7. 一般クラスにおいてMixクラスを設ける場合は、L/M/Sコースの組み合わせとする。
8. 各クラスのコース難易度は要項において示すことが望ましい。
9. カップは持ち回りとし、次年度の大会において返還する。なお、その際、レプリカを授与する。
10. カップ対象クラスが新設された場合、そのカップの購入費用は **新設後最初の大会の参加費に上乗せして捻出する。新設後最初の大会の主催者が負担する。 はじめて当該クラスにエントリーがあった大会の主催者が負担する。 各回大会の収入から***円を積み立てて購入準備金とし、そこから支出する。**
11. 万一杯を紛失、または再使用に耐えない程度まで破損した場合は **紛失、破損させたチームが弁償する。 各回大会の収入から***円を積み立てて弁償準備金とし、そこから再購入・修理資金を支出する。 次回の主催者の支出により再購入・修理をする。**
12. カップ対象クラスへのエントリーが途切れた大会があった場合、そのカップは **当該大会主催者 ***クラブ ウェスタンカップ大会事務局**が保管する。
事務局を置かない場合、10、11 は積立金管理を誰が担当するかが難しい問題となり、また12 は不可能である。

なので、カップに関する処理(10~12)を規定する前に、事務局を置くかどうかを決定すべきと考える。事務局を置くかどうか保留となる場合、カップに関する処理の規定は事務局を置かない場合を想定するしかない。すなわち10、11 は採用困難であり、12 は採用不可である。

以上

Result

上位3人の平均に対する相対(%)

タイム 巡航速度 ミス率

2009/1/3 第26回K O L A新春オリエンテーリング大会at大仙公園

M B (出走6名)

1 土屋 武	0:12:42	愛知OLC			
2 湯浅 日出雄	0:14:43	OLC吉備路			
3 藤井 善浩	0:15:33				
40 中井 眞次	0:49:29	KOLA	345.5		

2009/1/11 平成20年度愛知OLCフットO大会at愛知県森林公園

M V (出走23名)

1 田中 徹	0:35:56	京葉OLクラブ			
2 谷 秀司	0:37:10	三重県庁OLC			
3 鈴木 規弘	0:38:56	多摩OL			
19 前田 春正	0:49:18	KOLA	132.0	129.6	14.7

2009/1/18 平成20年度和歌山県民オリエンテーリング大会at新庄総合公園

M A (出走10名) 3.7km 130m

1 奥村 理也	0:25:28	ウルトラクラブ			
2 八神 遥介	0:27:20	チームインリン			
3 土井 聡	0:32:41	三重県庁OLC			
6 寺田 保一	0:56:38	KOLA	198.8	160.2	24.2
永瀬 真一	DISQ	KOLA		111.4	-
		から			を見落として に行ってしまいました。

2009/1/25 第1回オリエンテーリング昇竜会a昭和の森

R 3 (出走名) 3.6 km 250m

1 深田 恒	0:41:56	東海中学			
2 山田 晋太郎	0:42:37	東海中学			
3 宮西 優太郎	0:47:38	東海中学			
7 前田 春正	1:00:53	KOLA	138.2	143.9	12.1



OLカレンダー

年月日	大会名ほか	場所
2/15	京都市民総体OL大会兼第6回八田記念OL大会	京都.
2/15	岡山市操山OL大会	岡山.岡山
2/21	[JOA]OCADテクニカルセミナー	兵庫.尼崎
2/21	横浜OL2月練習会	神奈川.横浜
2/21 -24	ポルトガル0-meeting	ポルトガル
2/22	第13回クラブ対抗リレー	埼玉.小川町
2/22	第24回ウェスタンカップリレー	大阪.富田林
2/22	全日本のための強化講習会	福岡.北九州
2/22	初心者のためのコンパスと地図読み講習会[JOA共催]	岐阜.岐阜
2/28 -3/1	香港ロゲイン	中国
2/28 -3/1	フリーポイント・チャレンジ・カップ&はじめてのOL体験会	岐阜.岐阜
2/28 -3/2	ユースキャンプ09	静岡.
3/1	[JOA:B]第27回サン・スーシ大会[申込]	神奈川.秦野
3/8	スキー0世界選手権(SWOC)[JOA]	北海道.
7/8	熊野古道中辺路トレイルレース&講習会NEW	和歌山.田辺
3/8	第4回亀山市民大会	三重.亀山
3/8	第2回千葉大OLC杯NEW	千葉.いすみ
3/14	[JOA]トレイル0コントローラ養成講習会NEW	東京.渋谷区
3/15	岡山県民大会	岡山.加茂郡吉備中央町
3/15	福岡県大会NEW	福岡.福岡
3/19 -22	あしがら金太郎の里3日間大会([JOA]含む)	神奈川.南足柄
3/20	日本学生選手権ミドル大会	神奈川.南足柄
3/21	日本学生選手権リレー大会	神奈川.南足柄
3/22	[JOA]第35回全日本OL大会	神奈川.南足柄
3/22	森林公園初心者大会	静岡.浜松
3/28 -29	第22回インターハイおよび併設大会	茨城.笠間
3/29	奥武蔵レクロゲイン(JOAロゲイン)	埼玉.
4/12	岸和田市民大会 [K O L A]	岸和田中央公園
4/15	正木山トレイルラン	岡山.総社
この大会情報は「森を走ろう!」サイトを利用して作っています。		

Aiming

最近のニュースを見ていると、リストラだの解雇だの暗いニュースが流れていま
す。雇用を守ってお金を出して物を買ってもらわないと、景気は悪くなる一方なの
に…。神戸空港の借金もわかっていたはずなのに誰も責任をとらない。少しでも明
るくできるように、しっかりと一人一人が頑張っていきましょう。